

凍土の記憶 抑留者が描いたシベリア

令和4年 1月8日(土)～2月23日(水) 祝 入場無料

平和祈念展示資料館(東京都新宿区)が所蔵する、シベリア抑留体験者が描いた絵画作品を展示します。抑留生活を写実的に描いた佐藤清のペン画、抑留者の鎮魂や戦友への悼みを象徴的に描いた宮崎静夫の油彩画、二人の画家の作品を通してシベリア抑留の記憶を辿ります。



宮崎静夫《墓を訪う》

佐藤清 ◎大正14(1925)年福島県に生まれる。昭和19(1944)年10月に徴兵され、満州(現・中国東北部)へ。20(1945)年11月、シベリアのフルムリに抑留され、22(1947)年12月に復員。30(1955)年4月、武蔵野美術学校にて西洋絵画を学ぶ。54(1979)年『画文集シベリア虜囚記』(未來社)を出版、61(1986)年の『シベリア虜囚の祈り』(泰流社)で第7回日本文芸大賞を受賞。平成26(2014)年逝去。享年88

宮崎静夫 ◎昭和2(1927)年熊本県に生まれる。17(1942)年3月、満蒙開拓青少年義勇軍に入り、6月に満州へ渡る。20(1945)年10月、シベリアのイズベストコーフヤ地区に抑留され、24(1949)年8月に復員。32(1957)年、洋画家・海老原喜之助の美術研究所に入り、45(1970)年から戦争体験による「死者のために」シリーズを描き始める。平成22(2010)年の第69回西日本文化賞受賞。27(2015)年逝去。享年87

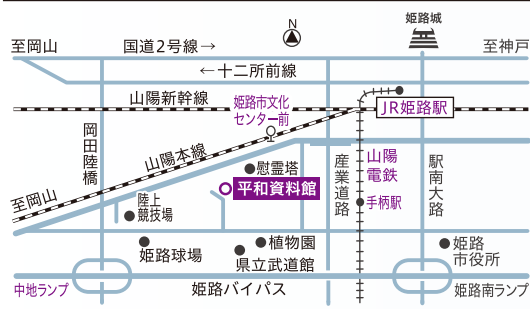
開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料：無料

※常設展示室は有料【一般】210円【小・中学生】50円(20人以上は2割引)

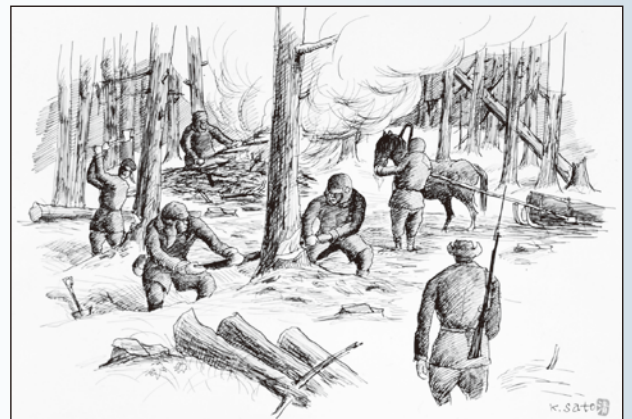
休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)／祝日の翌日(土、日、祝日を除く)

主催：姫路市平和資料館、平和祈念展示資料館(総務省委託)

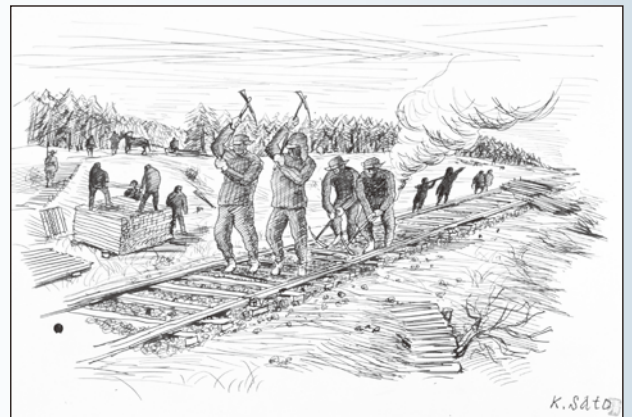


交通のご案内

- 電車**
山陽電車「手柄駅」下車、西へ徒歩約15分
- 路線バス**
(JR 姫路駅南より)
「姫路市文化センター前」下車、山上へ徒歩約15分
- 自動車**
姫路バイパス
「中地ランプ」から約5分



佐藤清《伐採》



佐藤清《線路工事》

HIMEJI HISTORICAL PEACE CENTER

姫路市平和資料館

姫路市西延末475番地(手柄山山上) Tel:079(291)2525 / Fax:079(291)2526

